

ミライシード Festival 夏の事例大共有会 未回答質問一覧

株式会社ベネッセコーポレーション

	質問	回答	回答者
1	<p>高橋先生、わたしもよく似た使い方をしているのですが、カード作りなど簡単にできる方法があれば教えてください。</p>	<p>作成したカード類は教科別で自分と教員の BOX に保存するようにし、2 度目以降は作成したいカードに似た物を取り出して編集するようしております。特に各教科のふりかえりや国語の初発の感想、道徳の学習記録などは定型のものを使うようにすることで、子どもも取り組みやすく、こちらも準備時間を短縮するよう心掛けています。</p>	高橋先生
2	<p>②様々な事例を教えていただきありがとうございます。「オクリンクやムーブノートを使うと、子どもたちのノートに学習したものが残らない」ということが学校研究の中で話題に上がりました。意識していることがあれば、教えていただきたいです。</p>	<p>学習記録の蓄積については、私も課題と感じております。個人的な取り組みですが、</p> <p>(1) 学習問題とまとめはノートに記述するようにして思考の過程はタブレット上で確認する。</p> <p>(2) 社会ではオクリンクで複数カードでまとめた後、1 枚に整理・再構築する時間を取り、そちらを印刷しノートやファイルに保管する。</p> <p>ことを行なっています。</p> <p>また、前任校では板書記録や各自の成果物を SharePoint、Google ドライブのようなオンラインストレージに保存・整理することで欠席した児童も含め、児童がいつでも確認できるようにしておりました。(板書記録は当番活動として子どもに保存の仕方を伝え、運用しました。)</p> <p>発達段階にも依るかと思いますが、「鉛筆で書く」ことで初めて知識が定着する児童や、「タブレットで整理する」ことで初めて表現できるディスレクシアの児童など、多様な児童が居ると思いますので、唯一解を求めるのではなく、自身の学習過程を視覚化したり、単元・教科の学びを結び付けることを目的に児童に応じた最適解となるよう模索しております。</p>	高橋先生